

④山梨県文化観光推進地域計画

計画作成・実施体制

協議会：山梨県文化観光推進協議会

自治体：山梨県

中核文化観光拠点施設（設置者）：

山梨県立美術館（山梨県）、中村キース・ヘリング美術館（株式会社アルテス）、清春芸術村（（公財）清春白樺美術館）、平山郁夫シルクロード美術館（（公財）平山郁夫シルクロード美術館）

文化観光推進事業者：

（一社）八ヶ岳ツーリズムマネジメント、（公財）やまなし観光推進機構

計画期間

2020年度～2024年度（5年間）

目標

・外国人来訪者の満足度

2019年 28%→2024年 35%（+7%）
（峡中エリアの「非常に満足」の割合）

・外国人来訪者数

2019年 505千人→2024年 580千人（約1.1倍）
※10年後（2029年）には1,010千人（2倍）

・外国人宿泊客一人当たり消費額

2019年 12,795円→2024年 16,700円（約1.3倍）

地域文化観光推進事業

<1.文化資源の総合的な魅力の増進に関する事業>

・文化資源の意義を体感できる展示の実現、文化資源のデジタル化、コンテンツ開発による、資源の保存と活用の両立

<2.文化観光に関する利便の増進>

・鉄道、バス、レンタサイクル等交通機関をシームレスに利用できる状況の実現

<3.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>

・関係事業者と連携し、文化・自然・食を結ぶ山梨ならではの体感プログラムの実現

<4.国内外への宣伝>

・域内の文化観光情報を束ねるプラットフォームの整備

<5.施設又は設備の整備>

・山梨の食文化を体験するための設備等の整備

文化クラスター推進事業費（令和2年度・要望ベース）

72,956千円

計画区域

八ヶ岳観光圏

峡北エリア

<（社）市>

平山郁夫シルクロード美術館
（シルクロード周辺諸国の美術品等）

中村キース・ヘリング美術館
（米国人作家キースヘリングの作品等）

清春芸術村
（近現代の国内外芸術家の作品等）

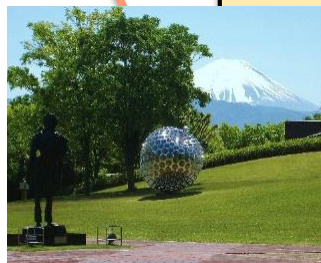
美術館を基点に
「自然」の魅力味わえる
観光体験創出

八ヶ岳の豊かな自然
（国立公園）



「Well-being」
（健康、共生、幸福）
をテーマに
文化観光を推進

ワインや自然食など、県内の「食」文化との連携



甲府盆地特有の
景観を示す
芸術の森公園

<（府）市>

山梨県立美術館
（ミレー等を中心とした19世紀
フランス絵画）

峡中エリア

中核文化観光拠点施設
（主要な文化資源）

主要な文化資源
（文化財等の種類）

飲食施設
販売施設

宿泊施設
その他施設